

リチャード・ストルツマン (クラリネット) による マスタークラス&ミニコンサート

日時：2018年6月25日（月）
16：20～

会場：名古屋音楽大学 博覧館4F めいおんホール

料金：無料／申込不要・先着順（一般の方も入場可）

マスタークラス受講生：

2年 毛受栞里
ウェーバー：クラリネット協奏曲 第1番 第1楽章

3年 柴田暖菜
ウェーバー：バリエーションズ op.33

4年 岩田集樹
ドビュッシー：第1狂詩曲

その他：講座に参加した管楽器専攻生は公欠になります。



リチャード・ストルツマン Richard Stoltzman

リチャード・ストルツマンは、その技巧性、音楽的センス、人を惹きつけてやまない比類ない個性によって、今日最も求められる演奏家の一人としての地位を確立した。数多くのオーケストラとの共演を重ねるソリストとして、魅惑的なリサイタリストとして、革新的なジャズ奏者として、また、多作なレコーディング・アーティストとして、2度のグラミー賞受賞の榮譽に輝いているストルツマンは、様々なジャンルの批評家、聴衆から圧倒的な支持を受け続けている。クラリネットという楽器に対し、独自のアプローチをもっているストルツマンは、彼以前の誰も予言し得なかったクラリネットの可能性を拓けてみせ、そのことによって国際的な名声を獲得したのである。彼は、ハリウッドボウルとカーネギーホールでクラリネット・リサイタルを行った最初のアーティストであり、エヴリー・フィッシャー賞を受賞した最初の管楽器奏者でもある。彼はまた、ゲイリー・バートン、チック・コリア、ジュディ・コリンズ、エディー・ゴメス、ウディ・ハーマン、キース・ジャレット、メル・トーマ、そしてスパイロ・ジャイラの創設者ジェレミー・ウォールら、ジャズ・ポップ界の錚々たる面々と共演し、レコーディングを行ってきた。また、新作にも熱心に取り組んでおり、ステイーヴ・ライヒ、武満徹、ステイーヴン・ハートキ、エイノユハニ・ラウタバーラ等による優れたクラリネット作品の初演を行っている。リチャード・ストルツマンのディスコグラフィは60を優に超えており、リチャード・グードとの共演で録音したブラームスのソナタ、さらにヨーヨー・マとエマニュエル・アックスと行ったモーツァルト、ベートーヴェン、ブラームスの三重奏曲集で、2度グラミー賞を受賞している。

【名古屋駅から名古屋音楽大学への交通アクセス】

- ①バスでお越しの場合：バス停「笹島町」から市バス栄24号系統「稲西車庫」行きで15分、「鴨付町」下車すぐ。
- ②地下鉄+バスでお越しの場合：地下鉄東山線「高畑」行きで7分、「中村公園」下車。
中村公園バスターミナルから市バス中村13号系統「稲西車庫」行きで5分、「鴨付町」下車すぐ。

※駐車場はございませんので公共交通機関でお越しください。

問合せ先：名古屋音楽大学 052-411-1116 橋本 眞介（はしもと しんすけ）